

平成28年度

# 教育行政執行方針

富良野市教育委員会

## 1. はじめに

## 2. 学校教育について

- 1) 主体的な学びを育てる 知育の木
- 2) 自主自律の心を育てる 情意の木
- 3) 恵まれた環境と食で育てる 健康の木
- 4) 原点を見つめ未来への輪を広げる 学びの大地

## 3. 社会教育について

- 1) 家庭教育
- 2) 青少年教育
- 3) 成人、高齢者教育
- 4) 芸術文化振興及びスポーツの推進
- 5) 文化財保護
- 6) 読書推進

# 平成28年度 教育行政執行方針

平成28年第1回富良野市議会定例会の開会にあたり、教育行政に関する執行方針を申し上げ、市議会議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力を頂き、地域に根ざした実効性のある教育施策を進めてまいりたいと存じます。

## 1. はじめに

人口減少・少子高齢社会の到来、グローバル化など、我が国は社会情勢の急激な変化に直面しており、人々の求める豊かさは物質的なものから精神的なものへと関心が移り、価値観の多様化が進んでいます。

こうした変化の激しい社会に対応できるよう、「第5次富良野市総合計画後期基本計画」を基本として、知育・徳育・体育の調和のとれた児童生徒の着実な育成をめざし、「すべては子どもたちのために」を合言葉に、子どもたちの無限の可能性を伸ばす学校教育の充実に努めるとともに、市民が心身ともに健康で生きがいのある充実した人生を送ることができ、学んだ成果を適切に生かすことのできる環境づくりを推進してまいります。

## 2. 学校教育について

学校教育につきましては、「富良野市第2次学校教育中期計画」にもとづき、自立と共生の未来を拓く、心豊かでたくましい人を育むことを基本理念に、子どもたちが未来を拓き変化の激しい時代をたくましく生き抜く「生きる力」を地域全体で育むために、学びの大地に大きく育つ三本の木としての『富良野市ZERO運動』を推進し、教育実践の輪を広げてまいります。

### 1) 主体的な学びを育てる 知育の木

学力向上につきましては、全国学力・学習状況調査に加えて新たに小学生を対象とした標準学力検査を実施し、その結果の検証を通して、学習指導方法の工夫改善や学習環境づくりの推進に取り組んでまいります。

体力の向上につきましては、全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、学校における体育・健康に関する指導の改善及び家庭における規則正しい生活習慣の定着に努めてまいります。

本市の地域資源を生かした教育につきましては、東京大学北海道演習林との交流に関する協定により、恵まれた森林資源を活用した森林環境教育に向けて、関係諸機関や市民団体との連携のもと、森林学習プログラムの作成と指導者養成を図ってまいります。

国際理解教育につきましては、引き続き外国語指導助手4名を配置しながら英語力の向上に努めるなど、英語が話せるふらのつ子をめざした外国語活動の充実を図ってまいります。

特別支援教育につきましては、一人一人のニーズに応えるために保育所・幼稚園・各学校間の円滑な引き継ぎに向けて保健・医療・福祉との連携を図るとともに、学校や保護者に対する相談、支援体制の充実に努めてまいります。

学校図書につきましては、学習に必要な図書の整備とともに、市立図書館との連携や学校支援ボランティアの協力による読み聞かせ会の実施など、児童生徒の読書活動を地域ぐるみで推進してまいります。

## 2) 自主自律の心を育てる 情意の木

いじめZEROの推進につきましては、「いじめを しない させない ゆるさない」を合言葉に、いじめの未然防止、早期発見・迅速な対応と、その根絶に向けて学校・家庭・地域の連携により取り組んでまいります。

心の教育につきましては、学校教育アドバイザー及び子どもと親の相談員、スクールカウンセラーを引き続き配置しながら、心の問題をケアできる体制を整備してまいります。

道徳教育につきましては、富良野にゆかりのある講師陣による心に響く道徳教育を引き続き推進するとともに、豊かな情操や生命倫理、規範意識の醸成に努めてまいります。

キャリア教育につきましては、望ましい職業観や勤労観を身に付け、主体的に進路を選択する力の充実を図るとともに、小中高一貫した取り組みについて研究してまいります。

情報教育につきましては、関係機関と連携しながら情報モラル教育を実施するとともに、タブレット端末やデジタル教科書などを活用した学習方法の工夫、充実に努めてまいります。

### **3) 恵まれた環境と食で育てる 健康の木**

健康教育につきましては、関係機関と連携しながら計画的な性教育、薬物乱用防止教育を推進するとともに、校内における健康相談体制の充実を図ってまいります。

また、児童生徒の歯の健康づくりに向けて、全小中学校でのフッ化物洗口を継続して取り組んでまいります。

食育につきましては、栄養教諭と養護教諭が連携を図りながら子どもの発達段階に応じて実践するとともに、学校・家庭・地域と連携した「早寝・早起き・朝ごはん・みんなそろって晩ごはん」運動を引き続き展開してまいります。

危機管理につきましては、学校内外での安全な生活環境づくりに努めるとともに、学校における危機管理マニュアルに基づき、防犯訓練及び災害発生時の実技訓練などを引き続き実施してまいります。

学校教育施設の整備につきましては、市立鳥沼小学校屋内運動場屋根外壁塗装工事、富良野西中学校グラウンドフェンス設置整備などを実施し、児童生徒の教育環境の向上に配慮した安全・安心な学校施設の整備を進めてまいります。

#### **4) 原点を見つめ未来への輪を広げる 学びの大地**

地域とともにある学校づくりをめざして、学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることのできるコミュニティ・スクールの導入について検討してまいります。

また、児童生徒のコミュニケーション能力の向上に向けて、新たに演劇手法を取り入れたワークショップを小中学校で実施してまいります。

さらに、小学校就学支援に向けた第3子以降多子世帯就学助成制度を創設するとともに、就学援助及び育英基金貸付事業の拡充により教育の機会均等を推進してまいります。

### **3. 社会教育について**

社会教育につきましては、「富良野市第7次社会教育中期計画」にもとづき、健やかな心身を育み、やさしさと生きがいを実感できる社会教育の推進を基本目標として、市民が自主的な学習活動に取り組むことができ、その成果を適切に生かすことのできる生涯学習社会をめざしてまいります。

#### **1) 家庭教育**

家庭教育につきましては、子どもたちの健やかな育ちの基盤である家庭の教育力を高めるために、家庭教育講演会・セミナーの開催や子どもの発達段階に合わせた家庭教育ハンドブックを作成、活用してまいります。

また、インターネットやスマートフォンなどによるトラブル防止に関する情報提供を行うとともに、家庭でのルールづくりや危機管理の徹底についての啓発活動を継続してまいります。

#### **2) 青少年教育**

少年教育につきましては、放課後児童対策事業の充実に向けて学童保育センターの対象年齢を拡充するとともに、放課後子ども教室と学童保育センターの連携を図ってまいります。

また、学校支援ボランティアや地域の教育力を活用した学社融合



推進事業などを実施するとともに、少年の主張大会及び子ども未来づくりフォーラムを引き続き開催し、地域づくりの実践を通じた人材育成に取り組み、さらに、関係機関と連携・協力しながら、青少年健全育成に取り組んでまいります。

青年教育につきましては、青年塾を引き続き開設し、青年同士の出会いと交流の場とともに、学習機会の提供と社会参加や地域活動への参画を通じた自主的な実践活動を支援してまいります。

### **3) 成人、高齢者教育**

成人、高齢者教育につきましては、多様化する市民ニーズやグローバル化に対応した学習活動を支援するとともに、ことぶき大学の開設を通し、高齢者の知識・経験を生かした地域活動やボランティア活動などの社会参加活動を推進してまいります。

### **4) 芸術文化振興及びスポーツの推進**

芸術文化の振興につきましては、鑑賞機会の充実や市民総合文化祭などを通じた自主的な芸術文化活動を支援するとともに、ふらの演劇祭の開催など演劇文化の育成を図ってまいります。

また、富良野文化会館にエレベーターを設置し、より利用しやすい環境を整備するとともに、富良野演劇工場の舞台照明設備を改修してまいります。

スポーツの推進につきましては、生涯スポーツの推進を図るとともに、市制施行50周年を記念して「プロ野球イースタンリーグ」の公式戦を招致するなど、より身近にスポーツに親しむことができる環境づくりを進めてまいります。

また、競技スポーツと人材育成につきましては、NPO法人ふらの体育協会を中心として各種スポーツの競技力向上をめざし、陸上競技場第4種公認取得（更新）に向け整備を行うとともに、指導者養成やアスリートの育成・派遣・強化に努めてまいります。

なお、文化・スポーツ行政を総合的、効果的に推進するため行政組織の再編を行い、平成28年度より市長部局で事務の管理及び執行を予定しておりますが、教育委員会といたしましては市長部局と連携を図りながら各種施策について支援してまいります。

## 5) 文化財保護

文化財の保護につきましては、市民共有の財産として保護するとともに、教育的な活用を推進し、郷土の歴史、文化、自然、風土などについて理解を深め、郷土愛を育ててまいります。

また、市指定文化財の富良野獅子舞をはじめ山部獅子舞、富良野弥栄太鼓などの郷土芸能を継承するために、指導者・後継者の育成や郷土芸能保存団体の活動支援に努めてまいります。

## 6) 読書推進

読書活動の推進につきましては、市民参加による親しまれる図書館づくりをめざして、市民の多様なニーズに適応した図書館資料の充実を図るため幅広い情報収集・提供に努めるとともに、図書館利用サークルやボランティアと連携した企画展・作品展・講演会など多彩な事業の実施による交流の場の創出を図ってまいります。

また、乳幼児のいる世帯の子育て支援として、図書館内に授乳室を設置してまいります。

子どもの読書推進につきましては、利用者カードを0歳児から発行するとともに、乳幼児期からの読書活動の動機づけに効果があるブックスタートを拡充し、1歳6ヶ月時にも実施してまいります。

また、学校における読書活動の支援や子どもの読書推進ボランティアとの連携による読書環境の整備を図ってまいります。

以上、平成28年度の教育行政執行方針について申し上げましたが、執行にあたりましては、事務の管理及び執行状況の点検・評価に基づき、より一層開かれた教育行政をめざしながら効果的に推進してまいりますので、議員各位並びに市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。